

チャペル週報

No.15

2025.7.14～7.21

天の下では、すべてに時機があり

すべての出来事に時がある。

コヘレトの言葉 3 章 1 節



神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10

場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

7月14日(月)	神	平和を創る⑪ 水野 隆一(神学部教授)
	人	嶺重 淑(宗教主事)
	建	村瀬 義史(総合政策学部宗教主事)
7月15日(火)	神	藤原 寛人(日本キリスト教団高槻教会牧師)
	文	Andreas Rusterholz(宗教主事)
	社	学期末にあたって 島村 恭則(社会学部長)
	法	大宮 有博(宗教主事)
	経	夏休みを前に 舟木 譲(宗教主事)
	商	木原 桂二(宗教主事)
	国	平林 孝裕(宗教主事)
	理・工・生環	Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授)
	総	村瀬 義史(宗教主事)
	教	泉 恵美子(教育学部副学部長)

7月21日(月)	神	岩野 祐介(神学部長)
	人	山 泰幸(人間福祉学部長、人間福祉学部教授)
	建	Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授)

夏休みを前に

山田 優介

思い返せば学生時代の夏休みは本当に何にでもチャレンジ出来た時間だったなあとと思う今日この頃。教員となって24年が経ったが、日々の忙しさになかなかまとまった時間が取れずにいると、時々そんな時間を思い出したりするものである。

私も学生時代には短い期間のものから長い期間のものまで、よく旅行に出かけたものだ。いくつかある旅の中で、自分の中に大きな思い出として残っているのは、やはり10日間くらいかけて訪れた北海道とアメリカへの旅かなあとと思う。

北海道は往復フェリーを利用し、総政の仲間6人、車2台で北海道をほぼ一周まわる旅であった。当時はインターネットが出始めたばかりの時代、携帯もガラケーで、しかも携帯所持率も¹11.1%程度、加えてその携帯ではメールも出来なかった時代に、宿泊地だけを決め、具体的にどこで何をすることも決めず、ガイドブックと地図を片手に様々なところを訪問するという、かなり無計画な旅行だった。当たり前のようにカーナビもない時代に、地図だけを頼りに宿へ向かおうもんなら道に迷い、クマ出没注意の看板の前で記念写真を取ろうとしたら、何らかの生物が近づいて来たのか、森の奥からガサガサと音が聞こえたので慌ててその場から逃げ去ったりしたものだ。

アメリカへの旅行は夢の国の本場であるディズニーと、オアフ島でのビーチと観光という旅であった。この旅もディズニーについては特別危険なことがあるわけではないが、オアフ島は車で周ろうという企画、日本は左側通行に対して現地は右側、今思えば運転免許を取得して1年ほどの素人運転手が国際免許を取得し現地で運転するという無謀な挑戦も、若さゆえの経験だったかなと、今は思ったりしています。

学生時代はまとまった時間がなければ出来ないことが出来る時間、そして良くも悪くも学生の本分は勉強や研究、様々な社会経験をするににあるのではないだろうか。

もうすぐ長い夏休みが始まることかと思うが、まとまった時間を取ることが難しくなる将来に備えて、ぜひとも長い時間がないと出来ない旅行や資格取得のための勉強、自分自身を成長させられる経験を得られる「何か」を見つけて実行する夏休みを送ってほしいと願う。就職するとなかなかまとまった時間は取りにくくなってしまいますから。

(千里国際中等部・高等部教諭)

¹ 1997年末、電気通信事業者協会(TCA)発表、1997年携帯電話所持率から

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●2025 年度(創立 136 周年)学院創立記念礼拝のご案内

以下のとおり開催いたしますのでご参加ください。

日 時：2025年9月26日(金)13:00～

場 所：西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプロースタワー14階 1405教室)

7月17日(木)17:50～18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

西宮北口キャンパス (阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

10月10日(金)10:35～10:55 打樋 啓史(宗教総主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00～11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

9月28日(日)10:00～11:00 学院創立を記念して

◆CDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協会の(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

今号が2025年度春学期「チャペル週報」の最終号です

2025年度秋学期は9月22日(月)からの発行となります。チャペルや宗教センター、宗教活動委員会、吉岡記念館主催の催し物などのご案内をしてまいります。また、教職員の方々によるメッセージやエッセイを掲載しますのでご期待ください。